

特集 多摩のうごきを知る

人材確保に挑む中小企業の取組み

巴山建設株式会社／株式会社美喜運輸／有限会社寿

少子高齢化や労働力人口の減少が進む中、多くの企業が「人材不足」という課題に直面している。特に中小企業では、若手人材の確保や定着が難しく、採用後すぐに退職するケースも増加している。さらに、物価高や各コストの上昇が企業経営を圧迫し、採用コストを抑えながらも長期的に働ける仕組みを模索する必要性が高まっており、人材の確保や定着は喫緊の課題となっている。本特集では、こうした課題に対して独自の取組みを行い、成果を上げている企業3社を紹介する。

女性や若手が活躍する建設現場へ／巴山建設株式会社

まず始めに紹介する調布市の巴山建設株式会社は、1950年の創業以来、多摩地域を中心に橋梁工事や河川工事、造成工事などの土木建設関係の工事を数多く手掛けてきた。現在の社員数は65人だ。

同社では、代表取締役社長の巴山一済^{ともやまかずよし}さんが2021年に就任して以来、会社の将来を見据えてさまざまな改革を進めてきた。そのうちの1つが女性や若手など、一般的に建設業では確保が難しいと言われている人材の採用である。こうした取組みについて、中心となって進めてきた同社総務部主任・渡口美紗子^{とぐちみさこ}さんと総務部・音田加奈^{おんだかな}さんから話を聞いた。

「社長は、人材確保に苦勞していた就任当時の状況から

先々を見据えて、『これからは女性にも建設業で活躍してほしい』と、女性の採用に注力し始め、同時に女性が働きやすいように社内の環境を整えてきました」と渡口さん。まずは内勤の事務職を増員し、次にCADオペレーター、そして施工管理業務へと段階的に女性の採用を行ってきた。特に、実際の建設現場などで働く施工管理業務は、男性であっても簡単には人が集まらないというが、現在同社では2人の女性社員が施工管理業務に就いている。これに伴い、現場には女性専用休憩室が設置され、女性向けヘルメットや日焼け止めの支給を行うなど、環境を整備。また、内勤の社員が各現場を回って女性の目線で勤務環境をチェックをする「現場パトロール」を行ったり、女性社員同士で意見交換や情報交換ができるコミュニケーションの機会を設けるなど、試行錯誤しながら働きやすい環境づくりを行っている。

建設の現場に女性がいることはまだ珍しく、協力会社から驚かれることもあるというが、女性ならではの細やかな仕事ぶりが評価され、現場全体の雰囲気が明るくなるなど、好影響を与えている。同社ではこうした取組みが評価され、「令和6年度東京都女性活躍推進大賞」の特別賞を受賞した。

また、新卒採用を中心とした若手社員の採用にも積極的で、学生や求職者が現場を体験し、社員と直接交流できる「現場体験」を実施するなど、社員一丸となって人材の獲得に乗り出している。渡口さんは、「社内は和気あいあいとした雰囲気、現場体験などの機会には社員も



トレードマークのパンダがプリントされたショベルカー



総務部主任の渡口さん（左）と総務部の音田さん（右）

積極的に協力してくれています。また、人材定着のための取組みとして、若手のコミュニティ『ユース会』を立ち上げ、社内交流や意見交換を促進しています」と話す。同社の取組みは、女性や若手が活躍する建設業界の新たなモデルケースとして注目を集めている。

SNS を活用した新たな人材採用／株式会社美喜運輸

次に紹介する運送業を営む西多摩郡瑞穂町の株式会社美喜運輸は、埼玉県入間市に事務所と車庫を持ち、チャーター便と呼ばれる特定の荷主の荷物を輸送するサービスを展開している。代表取締役の比留間文明さんは、同社の2代目として社長を務めている。33人いる社員のうち、多くはドライバーとして活躍しており、現在29台のトラックを所有し、社員ごとに担当のトラックを決めているという。同社では数年前からInstagram・TikTok・XなどのSNSに企業アカウントを作成し、今では人材採用のツールとしても活用している。

SNSを担当しているのは、比留間社長の妻で、取締役を務める有希さんだ。2019年頃からInstagramを始め、



トラックの洗車を行う動画は反響があった投稿の一つだ

その後ほかのSNSにもアカウントを開設した。投稿内容は、主にブルーの車体がトレードマークの同社のトラックを中心とした、日々の業務風景だ。トラックに乗ったドライバーの出社や帰社の様子や、帰社後の洗車風景、社員の個性にフォーカスしたものを、写真や動画に収めて各SNSに投稿している。再生回数が増えるにつれて、全国のトラック愛好家や学生から、「トラックを見に行きたい」「会社を訪問してみたい」といったコメントが寄せられるようになり、会社見学を受け入れるケースも増えた。その様子を再びSNSに投稿することで、さらなる反響を呼んでいる。

このように会社や社員の実際の雰囲気がわかる投稿を続けてきたことが、人材の確保にもつながるようになった。特に高卒などの若手社員には、SNSの投稿を見たことがきっかけで入社を希望した社員も多く、これまでSNSから採用した総数は10人以上になるという。



代表取締役の比留間さん（左）と取締役の有希さん（右）

有希さんは、「求職者が重視する会社の雰囲気は、求人サイトでは見えづらく、そこをアピールできるのがSNSの強みです。自分に合った条件で絞った後の決め手にもなっているのでは。入社後のミスマッチが減って、定着率も上がりました」と話す。

また、同社では健康経営優良法人の取得やワークライフバランスの向上を目指した取組みも進めている。女性ドライバーの産休・育休取得はもちろん、男性社員の育休実績もあり、社員が働きやすい環境を整えている。さらに、社員のスキルアップを支援するため、大型トラックのドライバーを目指す社員には、大型免許取得に必要な費用を会社が負担する制度も導入している。

SNSという時代を反映したツールの活用により、会社の魅力をPRし、人材確保に成功した同社。比留間社長は、『美喜運輸で働きたい』と思ってくれる社員を大切に、社会に貢献できる人材に育てていきたい」と語る。

理容業界の価値を上げる「OTOKO DESIGN」 ／有限会社寿

最後に紹介するのは、「OTOKO DESIGN」というブランド名で理容業を展開する有限会社寿。埼玉県新座市と和光市に店舗を構える同社は、1982年の創業以来、長年「町の理容室」として家族で事業を行ってきた。やがて地域の高齢化に伴い客層や売上構造の変化に直面し、2008年以降、同社の2代目である代表取締役の

みしまひろかず
三島裕和さんを中心に、リブランディングを進め、商圈を拡大しながら新たな価値を打ち出してきた。SNSやブランドムービーを活用した情報発信、ターゲットを絞った広告配信により集客力を高め、顧客層は都心部へと広がったほか、60代以上が中心だった顧客の年齢層は、いまや9割が若年・中堅層へとシフトしている。

三島社長が同社に入社したのは1985年で、創業者である父とともに、順調に事業を営んできた。次第に顧客の高齢化を肌で感じながら迎えた2008年のリーマンショックで、一気に経営が厳しくなった。父からは店を畳もうと持ち掛けられたものの、三島社長は店を立て直すことを決めた。

まずは財務内容の管理を徹底し、給与制度を制定するなど、基本的な部分を整えた。1年ほどで経営危機を脱してからは、先代である父から経営権を引き継ぐ過程で、理美容業では加入が義務付けられていない社会保険への加入や、キャリアパスの整備などで働き続けられる環境づくりに力を入れてきた。こうした取組みにより、現在では18名の社員を抱えるまでになり、平均年齢も30歳前後と若い世代が活躍する職場となっている。

社員の育成と定着にも注力し、キャリアコンサルタント資格を持つ社員との面談により、一人ひとりが将来像を描ける仕組みを構築した。また、社員はアメリカでの



代表取締役の三島さん（和光市駅南口店にて）



上質でプレミアムな空間を演出する新座本店の店内の様子

研修や高級ホテルでのサービス体験を通じて、世界水準の接客や空間づくりを学ぶ機会を得ることもできる。さらに、ブランド理念をまとめた「クレド」を浸透させ、組織文化を強化してきた。

「お客様にご満足いただくことはもちろん、社員の幸せも大事。理容師の職業価値を高め、社員に喜んでもらえる会社を作り続けていきたい」と三島社長。店名でもある「OTOKO DESIGN」は、「空間・技術・接遇すべてで男の魅力を磨く」をテーマに、理容を“男をデザインする場”として再定義したものだ。単なるヘアカットに留まらない、新たな体験価値を提供する場として、唯一無二の世界観で店を作り上げている。現在、東京都内への出店計画を進めており、美容クリニックとの医療連携も含めた、これまでにない新たな店舗を構想中だ。

継続的な人材確保のために

今回紹介した3社は、それぞれの強みを活かし、独自の取組みを通じて人材採用や定着に成功している。採用活動では、職場の雰囲気伝える発信や柔軟な対応が効果を上げており、定着率の向上には教育体制や評価制度の整備、働きやすい環境づくりが寄与している。この先、継続的な人材確保のためには、企業の規模に関わらず、自社の特徴を活かした人材戦略が求められるだろう。

巴山建設株式会社

東京都調布市多摩川 2-25-1 巴山ビル 2 階

株式会社美喜運輸

埼玉県入間市木蓮寺 104-2

有限会社寿（OTOKO DESIGN）

埼玉県新座市片山 1-9-17-102（新座本店）

埼玉県和光市本町 13-2（和光市駅南口店）

たましん中小企業景況調査報告

多摩信用金庫では、多摩地域で事業を営む約 1,000 先の企業にご協力をいただき、事業の動向に関するアンケート調査を実施しています。今回は、2025 年 9 月期の景況についてご報告します。

調査概要

		従業員数	全業種		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業	
			回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1. 調査実施日	2025 年 7 月 30 日～8 月 28 日	1～4 人	317	31%	56	19%	22	27%	88	56%	58	26%	45	27%	48	56%
2. 調査方法	調査員による聞き取り調査	5～9 人	201	20%	50	17%	24	29%	29	18%	36	16%	46	28%	16	19%
		10～19 人	167	16%	72	24%	18	22%	8	5%	25	11%	32	19%	12	14%
3. 調査対象	多摩信用金庫のお取引先 1,018 先	20～29 人	98	10%	34	11%	4	5%	14	9%	24	11%	17	10%	5	6%
4. 回答先数	1,013 先	30～39 人	56	6%	26	9%	3	4%	6	4%	11	5%	8	5%	2	2%
		40～49 人	37	4%	12	4%	1	1%	1	1%	15	7%	8	5%	0	0%
5. 回答先内訳	右表のとおり	50～99 人	84	8%	28	9%	6	7%	12	8%	29	13%	8	5%	1	1%
		100 人～	53	5%	20	7%	4	5%	0	0%	26	12%	2	1%	1	1%
		合計	1,013	100%	298	100%	82	100%	158	100%	224	100%	166	100%	85	100%

業況DI

業況DIとは、自社の業況が「良い」と回答した企業の割合から、「悪い」と回答した企業の割合を引いた値である。プラスであれば、現在の業況を「良い」と認識している企業が多いことを意味している。（ただし、「季節調整法」という手法を用いて、DIの季節的な傾向を除いている。）

今期の全業種業況DIは、前期より2ポイント上昇の3となり、景況感は2期ぶりに改善した。

業種別に見ると、建設業が8ポイント上昇の18と上昇幅が大きく、次いで小売業が4ポイント上昇のマイナス5、サービス業が4ポイント上昇の4と改善が見られた。一方で、不動産業が3ポイント下降の2、製造業が1ポイント下降のマイナス2となり、業況は悪化した。

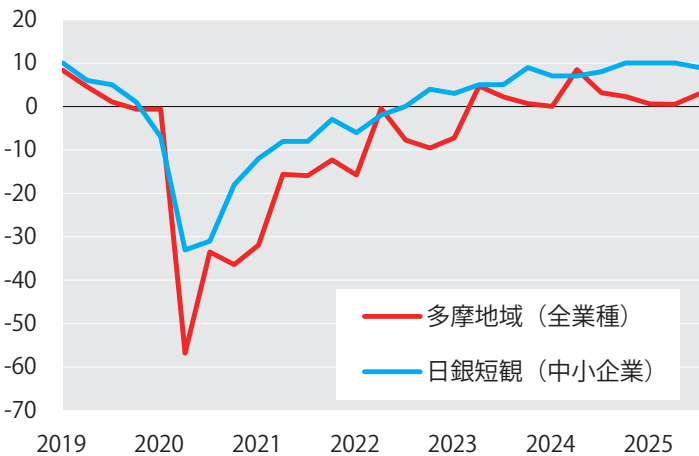
規模別に見ると、中規模企業では4ポイント上昇の18となったものの、小規模企業では1ポイント上昇のマイナス11となり、小幅改善にとどまった。

なお、来期の全業種業況DIは、今期より2ポイント下降の1となる見通しである。

※ 本調査では、製造業・建設業は従業員20人以上の企業を中規模企業、卸売業・小売業・サービス業・不動産業は従業員5人以上の企業を中規模企業と定義している。

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	2025 年 9 月期	変化幅	2025 年 12 月期 (見通し)	変化幅
全業種	1	1	3	+2	1	-2
中規模	12	14	18	+4	13	-5
小規模	-10	-12	-11	+1	-9	+2
製造業	-4	-1	-2	-1	0	+2
中規模	10	15	21	+6	18	-3
小規模	-13	-12	-17	-5	-12	+5
卸売業	3	4	4	0	2	-2
中規模	6	10	9	-1	6	-3
小規模	-4	-13	-7	+6	-6	+1
小売業	-9	-9	-5	+4	-5	0
中規模	11	13	16	+3	14	-2
小規模	-22	-26	-20	+6	-20	0
サービス業	1	0	4	+4	1	-3
中規模	8	9	11	+2	6	-5
小規模	-19	-21	-16	+5	-14	+2
建設業	14	10	18	+8	12	-6
中規模	41	37	51	+14	34	-17
小規模	5	0	6	+6	3	-3
不動産業	4	5	2	-3	0	-2
中規模	18	15	17	+2	10	-7
小規模	-8	-2	-10	-8	-8	+2
日銀短観（中小）	10	10	9	-1	5	-4

業況DIの推移



お客さまのコメント

製造業

- ・ 原材料価格の高騰が利益幅に大きく影響し、値上げを実施した。新商品の開発、販売が間近であり、売上増を期待している。（八王子市、金属加工切断機製造）
- ・ 外国人採用により、現場の人手不足は解消した。一方で、日本人では発生しない雇用上の手続きが必要になるなど、事務負担も増えた。（稲城市、金属部品製造）
- ・ トランプ関税が今後どのように動いていくかが気掛かりである。（八王子市、自動車部品製造）

卸売業

- ・ 中国からの割安な製品との価格競争が、今後見込まれる。（西東京市、建築資材卸売）
- ・ 商品の仕入価格が高騰しており、今後の価格動向に不安がある。（国分寺市、建築金物卸売）
- ・ 賃上げ等の対応ができていない。その中で人材流出を防ぐことが課題である。（福生市、半導体電子部品卸売）

小売業

- ・ 従業員の教育に力を入れ、売上の増加を図っていききたい。（八王子市、携帯電話販売）
- ・ 物価が高騰し過ぎると、顧客の購買意欲が低下するため不安がある。（西東京市、青果販売）
- ・ 同業者の廃業が続いており、技術者が少なくなっている。（武蔵野市、家電品販売）

サービス業

- ・ 賃上げを本格的に検討中。海外情勢の影響は少なく、インバウンド需要の確保を目指している。（武蔵村山市、ホテル）
- ・ ドライバー不足や労働時間規制への対応により、社員の待遇改善は進んだものの、人件費は上昇している。（武蔵村山市、運送）
- ・ 米価の高騰が食材費を圧迫している。（武蔵野市、福祉施設）

建設業

- ・ 雨天による工期延長は皆無であった。一方で、猛暑による熱中症対策を十分に行う必要がある。（武蔵野市、総合建設）
- ・ 都内不動産の価格の上昇により、工事単価も上昇している。（日野市、建設・土木工事）
- ・ 原材料価格や人件費等が上昇しており、負担は増加している。適正価格での受注、人材の確保が課題である。（立川市、総合工事）

不動産業

- ・ 戸建ての物件の売れ行きが好調で、予想より高値で販売できている。（武蔵野市、建売）
- ・ 物価高で不動産価格も高騰している。しかし賃料は上げづらくなっているため、物価高の影響をかなり受けている。（立川市、不動産仲介）
- ・ 商品仕入れに関して、大手の参入により、従来のような取引が難しくなっている。（立川市、建売・土地売買）

貸会議室

のご案内

立川市曙町 2-8-28
TAMA MIRAI SQUARE
3 階

運営：
株式会社
多摩情報メディア
TEL：042-526-7750
<https://www.rental-tjmedia.jp>



JR立川駅から徒歩5分。

少人数から60人までの会議が可能です。

me:rise
TACHIKAWA
Conference Room

お客さま

景気動向 インタビュー

三喜電機株式会社

代表取締役社長 み た よしたか 三田 喜孝氏

八王子市の三喜電機株式会社は、ワンストップ受注による電子・電気機器の製造を手がけている。設計から板金、組立、試験、出荷まで、塗装とメッキを除くすべての工程を自社内で完結できる技術力を持ち、多くの顧客の期待に応えてきた。15年ほど前から業務効率化に注力し、作業マニュアルの電子化や自社製品の開発など、事業領域を広げている。



三田稔晃専務（左）と三田喜孝社長（右）

改善活動で業務効率化と品質向上へ

当社は受託生産を中心に、多様な電子・電気機器の製造を行っています。従業員数は現在83名。創業以来、「また三喜電機にお願いしたい」と思っていただけの会社を目指し、社会やお客様への貢献を胸に、高品質かつスピーディーなもののづくりを心がけてきました。

15年ほど前からは、工程の効率化や品質向上、不良品削減を目的に社内の改善活動に取り組んでいます。紙のマニュアルを電子化し、作業員が図面を読み解く時間を大幅に削減するシステムを自社で開発しました。さらに、何十種類もあるねじや部品を工程ごとに分けて並べ、電子マニュアルと連動させることで、次の工程に使う部品の入ったケースを点滅させるなど、部品を探す時間や作業員のヒューマンエラーなどを極力削減させるための改善に努めてきました。

こうした仕組みづくりは、社内の多能工化や新入社員、若手社員の業務習得にも役立っており、入社後すぐに即戦力として活躍している社員もいます。今では改善活動の専門部署を設置するまでになり、活動は社内に定着しています。



広々とした敷地を持つ本社工場。近隣には第2工場も構える

中小企業だからこそできること

こうした改善活動の背景には、当社の「迷ったらずやってみる」という企業風土があります。まず実行し、うまくいかなければ次の道を探せばよいという考え方で。これは、身軽で柔軟に動ける中小企業ならではの強みだと考えています。

自社開発の電子マニュアルは、社内で高い効果があったことから、他社にも役立ててもらえるのではと、「ビジュアル先生 PRO」という商品名で外部販売も始めました。同商品が工具メーカーとの連携に発展するなど、改善活動は単なる内部効率化に留まらず、新たな事業機会も生み出しています。

次世代へ会社をつなぐ

現在は私が代表を務め、将来的には専務の三田稔晃が4代目として事業を引き継ぐ予定です。製造業界は高齢化や技術革新の影響で、企業数の減少が予想されます。当社は半導体分野に限らず、新たな分野への挑戦で事業の柱を増やし、先を見据えた営業活動を続けています。

事業を持続的に成長させるには、お客様や地域、社会から信頼される会社であり続けることが不可欠です。同時に、従業員を大切に考え、長く働くことのできる職場づくりを進めていきたいと考えています。今後もネットワークを広げ、DXや働き方改革など新たな取組みを積極的に導入しながら、専務に良い形でバトンを渡せるよう、会社を成長させていきたいです。

会社名：三喜電機株式会社
代表者：三田 喜孝
本社所在地：東京都八王子市栢田町 1215
業種：電力制御装置等製造業
インタビュー：2025年9月9日

特別調査 不透明感が増す経済社会情勢と中小企業経営

今回の特別調査では、不透明感が増す経済社会情勢と中小企業経営についてアンケート調査を実施しました。

トランプ大統領就任後、米国の経済社会政策（関税等）に不透明感が増している。こうした動きが自社の売上に影響があったか、また、今後の売上に影響があると予想するかについて尋ねた（図1）。これまでの売上について、「大いに悪影響があった」「多少の悪影響があった」と回答した企業は26.3%であった。今後の売上については、「大いに悪影響があると予想する」「多少の悪影響があると予想する」と回答した企業は37.4%に増え、先行きに対する不透明感を示す結果となった。

次に、中国経済の減速が懸念されているなか、自社に対して間接的な事象も含めてどのような影響が見込まれるかについて尋ねた（図2）。「特に影響を見込んでいない」と回答した企業が多く、63.8%を占めた。一方、影響が

図1. 米国の経済社会政策による売上への影響

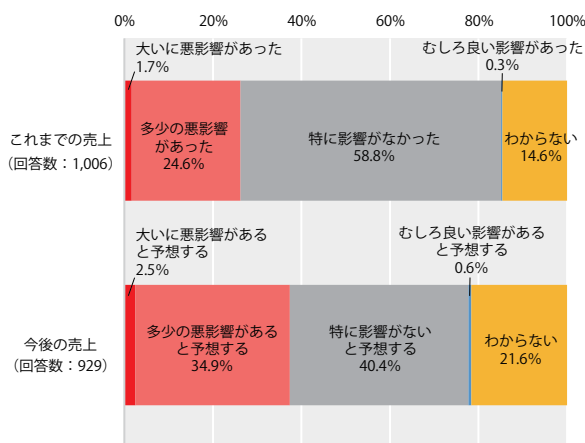
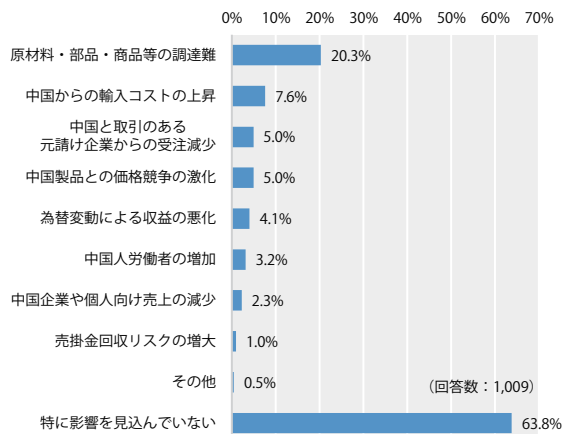


図2. 中国経済の減速による影響（3つ以内）



見込まれるとしている企業の回答では、「原材料・部品・商品等の調達難」が最も多く、20.3%となった。

続いて、コロナ禍以降の物価上昇傾向が経営にもたらす影響について尋ねたところ、「悪い影響をもたらしている」と回答した企業が47.4%と、約半数を占める結果となった（図3）。反対に「良い影響をもたらしている」と回答した企業は、わずか0.9%であった。

最後に、不透明感が増す経済社会情勢を受け、経営面において今後見直したい取組みはあるかについて尋ねたところ、回答にばらつきがみられた（図4）。中でも「新規顧客の開拓（35.7%）」、「コスト削減（33.0%）」、「既存顧客との関係強化（28.1%）」、「従業員教育の強化（28.1%）」といった回答が多く挙げられた。

図3. コロナ禍以降の物価上昇傾向から受ける影響

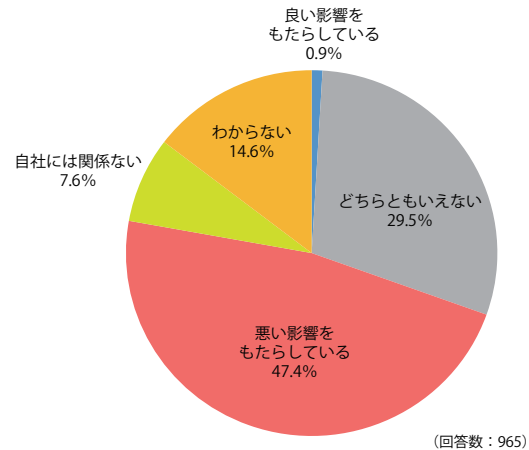
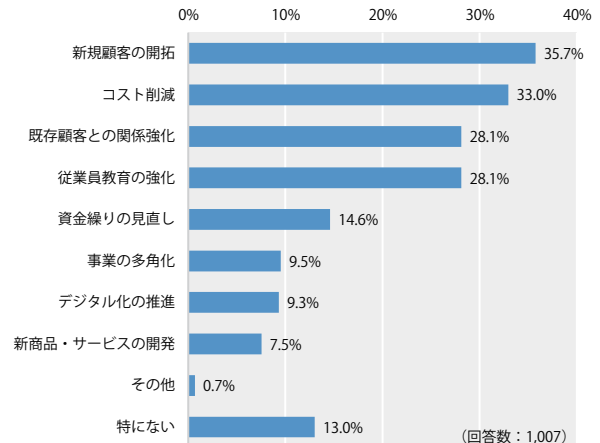


図4. 経営面で今後見直したい取組み（3つ以内）



多摩の統計データ

	面積 (km) 2025年7月	人口 (人) 2025年9月	世帯数 (世帯) 2025年9月	民営 事業所数 (所) 2021年	民営事業所 従業者数 (人) 2021年	製造品 出荷額等 (百万円) 2023年	卸売業小売業 商品販売額 (百万円) 2020年	農業産出額 (千万円) 2023年
東京都	2,199.94	14,070,176	7,770,828	628,239	9,592,059	8,552,651	176,190,281	2,190
特別区	627.51	9,791,352	5,597,150	503,699	8,114,913	3,593,224	168,563,606	364
多摩地域	1,159.81	4,256,041	2,159,763	122,541	1,467,276	4,957,067	7,609,939	1,471
八王子市	186.38	559,179	287,915	17,390	224,135	478,266	1,252,561	143
立川市	24.36	187,265	98,757	7,692	115,163	97,657	810,035	107
武蔵野市	10.98	148,227	79,683	7,717	83,709	9,449	342,798	25
三鷹市	16.42	190,857	98,348	4,957	57,347	35,849	216,528	68
青梅市	103.31	128,713	66,536	4,243	46,589	163,621	347,722	33
府中市	29.43	261,822	132,779	7,330	100,370	963,646	563,635	77
昭島市	17.34	115,866	58,505	3,330	47,809	458,835	269,321	15
調布市	21.58	240,738	126,295	6,666	78,080	49,830	418,216	45
町田市	71.55	430,449	210,213	11,694	135,702	109,236	653,206	82
小金井市	11.30	125,721	64,033	2,866	28,594	14,613	103,593	21
小平市	20.51	197,017	97,688	4,360	56,966	139,586	206,568	72
日野市	27.55	189,030	95,426	4,309	54,911	224,198	175,711	41
東村山市	17.14	152,055	76,921	3,633	37,043	54,868	139,470	65
国分寺市	11.46	130,120	65,441	3,413	33,840	27,719	121,403	54
国立市	8.15	76,370	40,291	2,637	27,089	4,877	240,146	15
福生市	10.16	56,675	31,635	1,608	15,426	21,045	86,159	2
狛江市	6.39	82,221	43,614	1,916	16,248	13,670	68,970	18
東大和市	13.42	84,851	41,370	2,327	21,157	85,632	106,517	16
清瀬市	10.23	75,560	38,034	1,736	18,109	21,140	42,097	81
東久留米市	12.88	116,358	57,353	3,075	30,197	162,989	188,694	78
武蔵村山市	15.32	70,481	33,374	2,297	25,536	171,178	121,315	144
多摩市	21.01	148,414	76,671	3,603	63,880	26,487	486,743	8
稲城市	17.97	94,413	43,774	2,216	24,846	26,823	84,722	60
羽村市	9.90	53,984	26,942	1,783	23,996	716,422	101,247	16
あきる野市	73.47	78,762	37,608	2,191	20,706	44,911	57,209	70
西東京市	15.75	206,776	103,809	4,792	47,292	44,140	260,152	43
瑞穂町	16.85	31,931	15,673	1,655	20,516	718,064	107,289	58
日の出町	28.07	15,866	7,506	696	9,140	65,847	36,892	14
檜原村	105.41	1,898	1,094	167	875	1,109	113	0
奥多摩町	225.53	4,422	2,475	242	2,005	5,361	907	0
島しょ	412.61	22,783	13,915	1,999	9,870	2,361	16,733	355
出典	国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」	東京都「住民基本台帳による世帯と人口」	東京都「住民基本台帳による世帯と人口」	総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」	総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」	経済産業省「経済構造実態調査」	総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」	農林水産省「市町村別農業産出額（推計）」

本誌に対するご意見・ご感想をお寄せください。

発行日 2025年10月27日

発行 多摩信用金庫 経営戦略室 地域経済研究所
〒190-8681 東京都立川市緑町3-4

TEL 042-526-7737 FAX 042-526-6161

URL <https://www.web-tamashin.jp/rire/>



『多摩けいざい』は、WEBと併せて
ご覧いただくのがお勧めです。
本誌には載せきれない様々な
データやレポートのほか、バック
ナンバーもご覧いただけます。